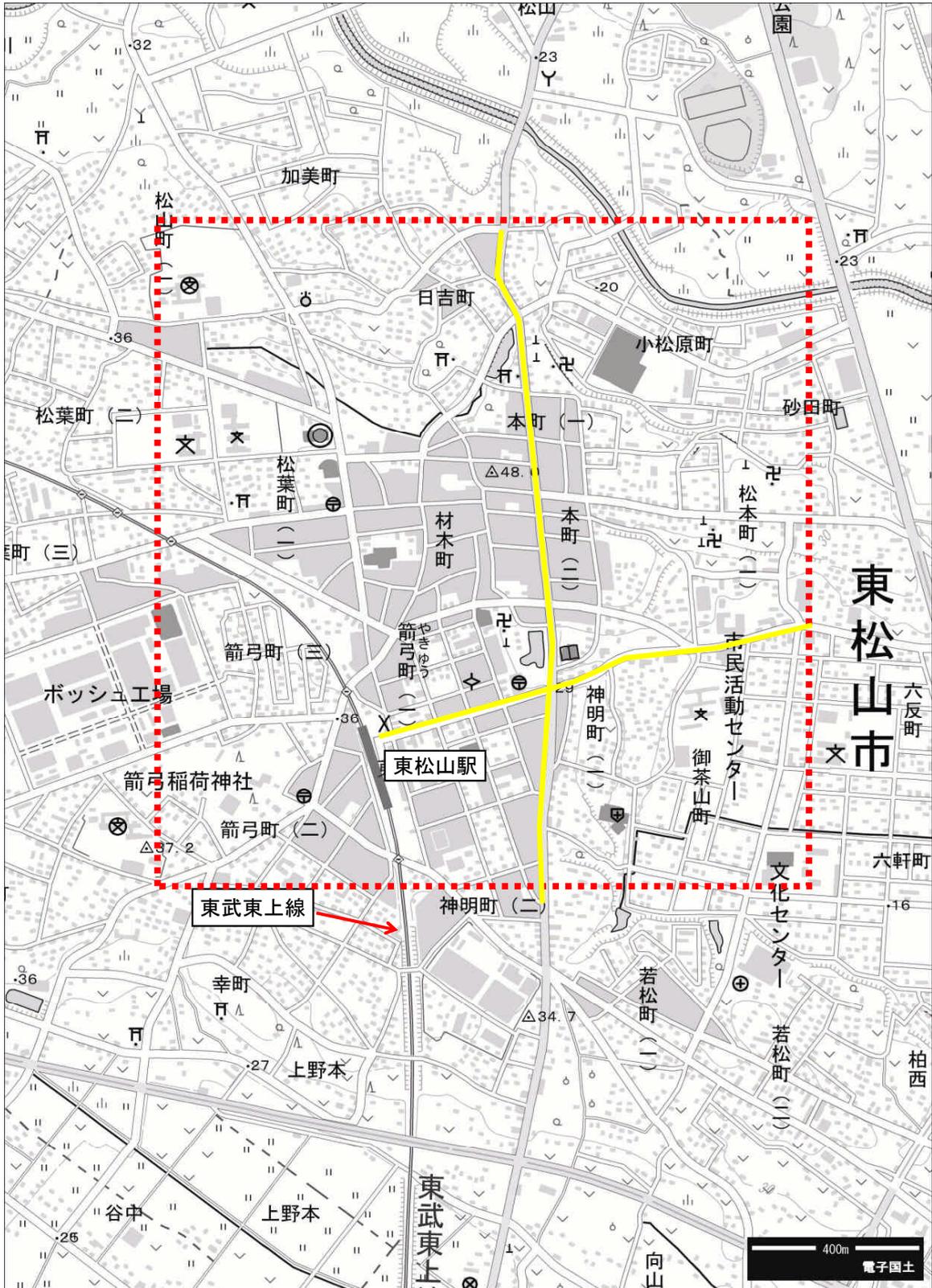


# 松山



案内図

調査範囲

# 松山



凡例



史跡・寺社等



その他の建造物



通り・広場・樹木他

## 松山



松山城の城下町・松山陣屋の陣屋町として発展した比企地域の中心都市である。

宿場町として栄えた時代の古い民家、蔵、商店、社寺などの地域固有の歴史的景観が現存しており、駅前には箭弓稲荷神社が祀られ、地元民には「やきゅうさま」と親しまれている。また、市内の焼き鳥店が70店ありやきとりの街でも知られている。  
(写真は東松山市箭弓稲荷神社内)

1 -1 箭弓神社



県指定文化財。  
正面5.43m、奥行5.15m。  
現在の本殿等は、江戸時代に建てられ、その後改築。

1 -2 箭弓神社の参道



「箭弓」という読みが「野球」につながり、技術芸道の向上にもつながるといことで、近年は様々な野球関係者たちに人気が出ている。

1 -3 箭弓神社の鳥居



「箭弓」と書いて「やきゅう」と読む。元々は地名をとって「野久稲荷神社」だったらしい。

2 本町クランクの通り



本町クランクの通りである。

3 店舗



酒屋さん。店の改修に当たり景観を重視している。

4 店舗



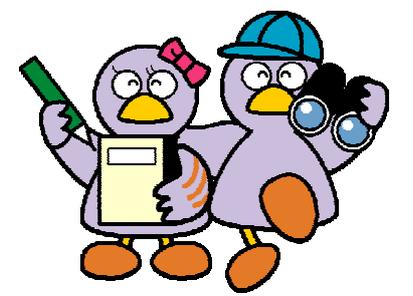
卯立が残っている。

<p><b>5</b> 本町交差点</p>	<p><b>6</b> 店舗</p>	<p><b>7</b> 蔵</p>
		
<p>ここで旧のR254とR407が交差していた。</p>	<p>この界隈で最初に造られた建物である。</p>	<p>綺麗に改修されている。</p>
<p><b>8</b> -1 旧電話局</p>	<p><b>8</b> -2 旧電話局の外壁</p>	<p><b>9</b> -1 店舗</p>
		
<p>旧電話局。現在は歯科医院として使用されている。</p>	<p>洋館のデザインです。</p>	<p>穀蔵として使われた蔵がある商家。</p>
<p><b>9</b> -2 店舗</p>	<p><b>9</b> -3 店舗</p>	
		
<p>軒先に、絵馬がかけられている。</p>	<p>漆喰が現在もきれいに残っている。</p>	

10 -1 松山神社 参道	10 -2 松山神社 参道	11 -1 八雲神社
		
坂を上り右へ曲がると松山神社への参道である。	松山神社への参道である。	上沼公園の東側に鎮座している中山鳥居の神社である。
11 -2 八雲神社	12 -1 上沼公園(男沼)	12 -2 上沼公園東屋
		
間口2.6m、奥行3.6m、単層切妻で正面軒は唐破風。	公園の中心に沼があり、桜の名所として知られる。夢灯路の際には、下沼公園へ続く路地に灯籠が置かれる。	沼の中央に東屋がある。
12 -3 上沼公園 湧き水	13 夢小路	14 旧埼玉銀行松山支店
		
参道の湧き水が公園へ水を供給している。	平成14年に地元のまちおこし運動として開催された、夢灯路の通り道。男沼と女沼をつなぐ。歩道をインターロッキングにしてある。	事務所は解体されて倉庫が残っている。設計者は保岡勝也氏。

<p>16 店舗</p>	<p>17 -1 路地</p>	<p>17 -2 路地</p>
		
<p>正面は商家の風格を思わせる。 重厚感のある建物である。 東側の外観はレンガ調ですばらしい。 レンガ造のうだつがある。</p>	<p>商家脇の路地。 路地として美しい。</p>	<p>商家脇の路地。 安心して歩ける。</p>
<p>18 下沼公園(女沼)</p>	<p>19 住宅</p>	<p>20 住宅</p>
		
<p>桜がお迎えます。</p>	<p>屋根瓦に手が入れられており、綺麗な 外観が維持されている。</p>	<p>重厚感たっぷりの建物です。</p>
<p>21 -1 なんじゃもんじゃの木</p>	<p>21 -2 なんじゃもんじゃの木</p>	<p>22 -1 松山高等学校記念館</p>
		
<p>高さ10数mのイヌザクラの大木。 南方系の珍しい種類なので、 そう呼ばれたそうである。</p>	<p>通りのシンボルツリー。</p>	<p>大正12年の建築物である。 洋風校舎が現存するのは深谷商業と ここだけ。</p>

22 -2 松山高等学校記念館	23 道標(松葉町1丁目付近)	24 石碑(松葉町1丁目付近)
		
<p>現在は、資料館として使われている。</p>	<p>『鬼神道』 嵐山への道標で、「一里三十丁」と記されている。</p>	<p>『松山鉄砲場跡』 昔は土手だったらしく、その近くにはおよそ15棟足軽長屋があったというが火事や区画整理などで次々となくなっていった。※現地ヒアリング</p>
25 路地(松葉町1丁目付近)	26 路地(松葉町1丁目付近)	
		
<p>建物はなくなったが、道はほとんど変わっておらず、長屋へと続いていたであろう路地は昔のまま。</p>	<p>ここには、足軽長屋があった。</p>	
	29 お地藏様	30 路地(材木町一丁目交差点)
		
	<p>駐車場脇にあった、お地藏様。</p>	<p>ところどころ古い建物が見られる。</p>

31 -1 住宅	31 -2 住宅	32 住宅
		
築100年になるそうです。 出梁が見える。	通りのシンボルになっている。	昔は商店だった。
	35 浄福寺	36 妙賢寺
		
	比企三十三札所の2番。	建物自体は新しいが、歴史はおよそ700年とかなり長い。
37 十三仏板石塔婆	38 上田朝直建立青石塔婆	40 松山陣屋跡
		
この家では、この塔婆が氏神様の代わりという。	昭和12年3月31日に県指定文化財。戦国時代を生き抜いた名将、松山城の上田朝直が、元龜2(1571)年に、一族や家臣の冥福を祈って建立した供養塔。内部にある。	東松山市役所内に残されている。土塁、空堀などを備えた立派な建物だった為、陣屋というよりは前橋藩の支城のような存在だったらいい。